

けやきっ子

四日市市立羽津北小学校

令和2年11月2日発行

No. 15

文責：校長 植松 佳子



けやき委員会の皆さんにお世話になって～1・2年生～

10月7日には1年生、21日には2年生が霞ヶ浦緑地「ゆめくじら」まで遠足に行ってきました。

今年の春は遠足に出かけることができませんでしたので、今年初めての遠足になりました。例年、秋の遠足は1・2年生で電車を使つての遠足を実施していましたが、「今年初めての遠



足であること」、「公共交通機関は避けて徒歩圏内で行ける場所が良いこと」、「目的地での密を避けたほうが良いこと」などを考え、1年生・2年生別の日にそれぞれ校区内の「ゆめくじら」に行くことにしました。

両日ともに良いお天気の中「けやき委員会（羽津北小学校コミュニティスクール）」の委員さんにお世話になって、行きも帰りも旧道や国道1号線の交差点で子どもたちを見守っていただきました。



車がたくさん行き交う中を、子どもたちの安全確保にご協力いただき、とっても助かりました。おかげで無事に行ってくることができました。

「ゆめくじら」での様子は羽津北小学校HPでも紹介していますのでご覧ください。

英語乗り入れ授業～6年生～

四日市市内の公立保育園・幼稚園・小学校・中学校では、生活や学習の場面が変わったときにスムーズな就学・進学につなげられるよう「学びの一体化」に取り組んでいます。

その一環として10月22日（木）に中学校の英語の先生方にお越しいただき、6年生と一緒に外国語の学習に参加してい



いただきました。3学期にもう一回お越しいただき、中学校の英語の授業の雰囲気を経験する予定です。

読書習慣を身につけよう



10月19日から30日まで2学期の読書週間でした。

図書館の本の貸出冊数が2冊になり、朝の斉読書や家庭読書、ブックビンゴカードなどに取り組みました。

1学期同様に、給食の時間にいろんな先生による読み聞かせをしたり、図書室に先生のおす

すめの本の紹介を掲示したりしました。

子どもたちが本に興味を持ったり、本好きの子が増える機会になったりすると良いなと思っています。



また、今年は新型コロナウイルス感染症の関係で「全国学

力・学習状況調査」は中止となりましたが、三重県や四日市市が独自に「学校や生活についてのアンケート」を6年生対象に行いました。

羽津北小学校のアンケート結果は、多くの質問項目について三重県平均や四日市市平均より肯定回答（「そう思う」「ややそう思う」の足し算）が高く、保護者の皆様のご支援のおかげだと感じています。しかしその中で、「読書」に関する以下の質問だけは四日市市内と比較して肯定回答が10ポイント以上少ない結果となってしまいました。

質問番号	質問事項	羽津北小学校					四日市市内				
		1	2	3	4	無回答等	1	2	3	4	無回答等
24	読書は好きですか。	35.3	28.2	28.2	8.2	0.0	49.6	26.3	15.3	8.6	0.2

1：そう思う 2：ややそう思う 3：あまりそう思わない 4：そう思わない

今の子どもたちは、本以外にも興味を持つ媒体が身の回りに溢れており、そんな中でなかなか読書に興味を持たない子どもたちが少なからずいることがわかります。年齢を重ねるにつれ、他の媒体に興味が移ってきているのかもしれませんが。

しかし、この結果は6年生の児童対象のアンケートですから、6年間の羽津北小学校の取り組みの集約を子どもたちが示してくれているとも捉えなければなりません。

読書は沢山の知識を得るだけでなく、物語の中で疑似体験をしたり、心が揺さぶられるような経験をしたりしながら、感性が豊かになっていきます。また、絵や映像に頼ることなく、文章からイメージを膨らませ、様子を想像したり登場人物の気持ちに寄り添ったりするのも読書ならではの楽しみです。

そんな読書の楽しみを、子どもたちに伝えることができるよう、今後も指導の工夫改善をしていきたいと思えます。